

次世代を担う子ども達のために健康・医療について伝える

サノフィジャパン・グループ CSR タスクフォースチームと社員ボランティアの皆様

【パートナー団体：認定 NPO 法人キッズドア 他】

■活動の目的：

会社使命「人々の暮らしをより良くするため、科学のもたらす奇跡を追求する」の実現のためには医薬品の提供だけでなく、生活者自身の薬・疾患の正しい知識やヘルスリテラシー、周囲からの疾患理解が不可欠です。

本活動の目的は以下の2つとなります。①貧困に伴う子どもの健康格差にアプローチするとともに、ボランティアで健康・医療に貢献したいという多く従業員の声に応える。②患児のより楽しく安全な学校生活のために、他の生徒や職員も含めて病気への理解を深めるプログラムを提供する。

■活動を始めたきっかけ

(活動開始 ①サマースクール:2024 年 8 月、②レクチャープログラム:2024 年 3 月～)：

弊社では有志社員が CSR ボランティアを主体的に運営しています。社員たちは活動の中で、子どもの貧困に取り組む認定 NPO 法人キッズドアから、「困窮家庭では病院への受診や健康に関する生活習慣が少ない傾向にある」という実情を伺い、弊社社員の子どものためのプログラムを発展させたサマースクール(①)を提案しました。また弊社が 6 年にわたり実施している、全国の小中学校の教職員を対象に糖尿病についてレクチャーを行う『KiDS Project』のナレッジを基に、アレルギー疾患や血友病についてのレクチャー企画を新たに立ち上げました(②)。

■活動内容(ボランティア実数 70 名)：

①社会的支援を必要とする中高生向け夏休み特別授業(サマースクール)を初開催



弊社では、健康やキャリア教育に対して、学校とは異なる学習機会を提供するために、従来から社員の子どものサマースクールを開催していました。一方、日本では約 9 人に 1 人の子どもが貧困であり、医療アクセス等の議論は進んでいるものの、子どもたち自身のヘルスリテラシーの格差等、課題が山積しています。この

一助になりたいと有志社員が発案し、開催に至りました。キッズドアから子どもたちの状況をヒアリングしながら、医療用医薬品を扱うサノフィと市販薬を扱うエスエス製薬の社員たちのスキルを活かしたプログラムを設けました。薬剤師でもある社員は、自身の健康について正しく知ることや、医療従事者に健康や服薬相談をする重要性等を講義。社員からの提案もあり、本社のある新宿区の歌舞伎町での注目も高い、オーバードーズの話題も交えました。

研究開発部門の社員は、子どもたちと対話しながら、薬剤開発のための試験デザインを構築するワークショップを行いました。各フロアに設けたブースを社員とペアで巡るオフィス見学も実施。ボランティア社員が各々のアイデアで設けた14のブースでは、営業・開発・本社部門等、さまざまな仕事の紹介や、薬物動態・薬の歴史・適正使用等の解説を介し、子どもたちと密に交流できました。



学校教育では重点的に取り扱われることの少ない薬学に触れ、働く大人の思いや仕事を知る機会となったようです。

②児童生徒と教職員を対象に新たなレクチャープログラムを開催

弊社では、教職員を対象に、1型糖尿病をもつ子どもへの関わり方等を伝える『KiDS Project』を6年実施していますが、そのナレッジを活かして、以下の2つの疾患をテーマに新たに実施しました。

●アレルギー疾患

小児のアレルギー疾患有病率の増加、ポストコロナによる団体行動の増加により、疾患をもつ子どもへの周囲の理解は患児の大きなサポートとなります。健康教育やインクルーシブな環境の創出のために、アレルギー疾患療養指導士や小児アレルギーエデュケーター等の専門家を招き、小中学校で生徒を対象に、疾患や生活で気を付けること、周囲の人に疾患がある場合の留意点等を伝えました。

●血友病

稀な遺伝疾患である血友病は「体育や屋外で遊ぶことに制限は必要なのか」「けがをして出血したらどうすればよいか」等、さまざまな不安が存在します。これらに対し専門医と整形外科医による解説と個別相談を教員を対象に実施。制限された生活を過ごすのではなく、適切にサポートをしながら、他の子どもたちと同じように、貴重な学びと成長の場でのびのびと過ごしてほしいというメッセージを送りました。

■活動の成果：

①サマースクールには、14名の子どもたちが参加し、記者誘致により複数の報道もあり、多くの人にヘルスリテラシーの重要性を伝えることができました。また、有志社員の企画・運営のもと70名のボランティア社員と主体的に創り上げたこの企画は、年間1000名以上の社員が参加する弊社のCSR活動の中でも一大イベントとなりました。

②レクチャープログラムでは、アレルギー疾患については、新宿区において約120名の生徒が参加し、地域貢献に繋がりました。血友病については、幼稚園～中学校、特別支援学校から22名の教職員が参加しました。

第10回企業ボランティアアワード『大賞』